

マツにはどんな花が咲くのだろうか？ (裸子植物)

マツボックリ (まつかさ)

風で飛び散るマツの花粉

マツの芽生え



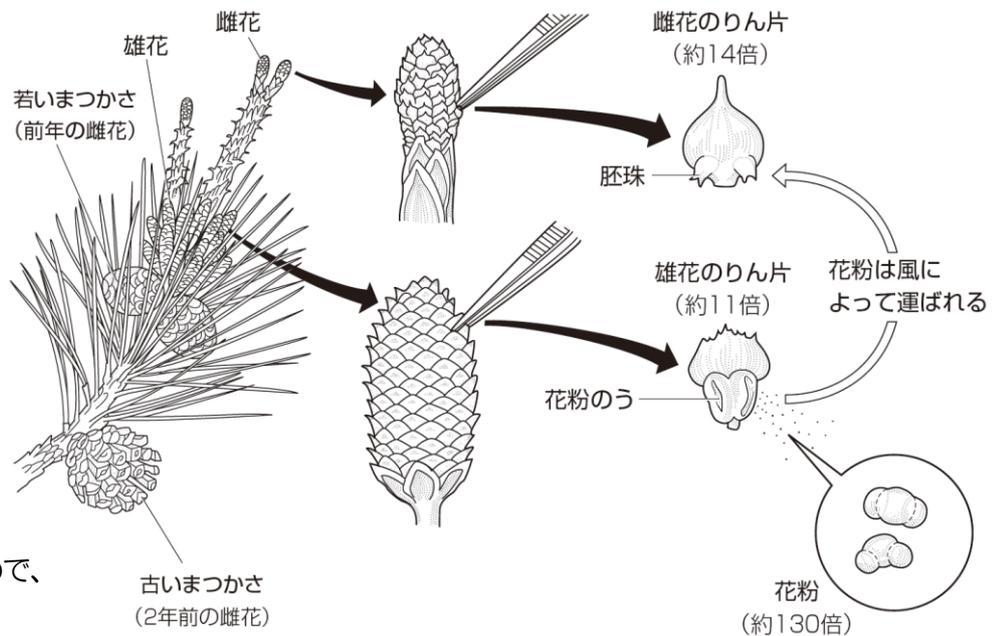
マツボックリはマツの種子が取れたものです。マツもほかの植物と同じように花粉も種子もあり、芽が出て成長します。種子ができるということは花が咲くはずですが、どんな花を咲かせているのでしょうか？

観察 マツのからだのつくりをよく見てみよう！

・目的

・方法

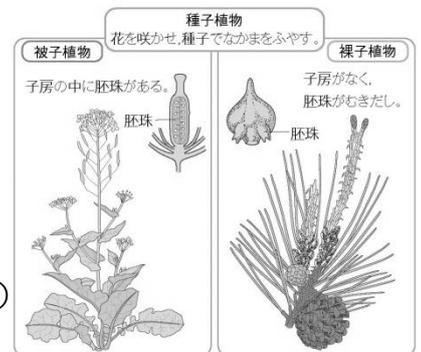
- ① 右図のようにマツの全体を観察し、雌花・雄花・若いまつかさ、古いまつかさを(マツボックリ)確認する。
- ② 雌花・雄花のりん片をピンセットなどで取り出し、双眼実体顕微鏡やルーペで観察する。
- ③ 雄花のりん片には花粉があるので、顕微鏡で観察する。



まとめ

- 雌花 (めばな) のりん片 (♀)
() …受粉後、種子になる部分
※マツの場合、めばなの集まりは受粉後 () になります。
- 雄花 (おばな) のりん片 (♂)
() …花粉が入っている部分
※花粉は風に飛ばされて胚珠まで運ばれることが多いです。

被子植物も裸子植物も () を咲かせて () でなかまをふやすという点では共通している。このようななかまを () という。



マツのように子房がなく、胚珠がむき出しの植物を () という。
マツのほかに () () () () などがあ

1年 組 番 氏名